

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	外国人受入医療機関認証制度等推進事業		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度～		担当課室	総務課		課長：土生 栄二	
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-1-1 日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	平成23年3月31日付厚生労働省発医政0331第31号「医療施設運営費等補助金及び中毒情報基盤整備事業費補助金の国庫補助について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	外国人患者を受入れる医療機関の認証制度の整備を行うことにより、外国人患者を受け入れる医療機関の質の確保を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国際医療交流を推進する観点から、本制度を普及させ軌道に乗せるための認証機関に対する支援を行う。 ・既に外国人患者受入の実績を有する主な病院の状況調査 ・当該病院を複数回利用している者のニーズ等の把握 ・本制度の認証前後での医療機関の変化についての調査 ・認証病院についてのデータベースの構築及び国内外への情報発信 ・審査予定の医療機関向けの講習会の実施 ・認証(予定)病院に対するコーディネート費用						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	35	14	10	35	
		補正予算					
		繰越し等					
	計	35	14	10	35		
	執行額		35	14			
執行率(%)		100.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	認定病院数	成果実績	病院	-	-	3	-
		達成度	%	-	-	60%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	認定病院数	活動実績 (当初見込み)	病院	-	-	3	-
					(-)	(5病院)	(-)
単位当たりコスト	4,526,666 (円/病院)		算出根拠	13,580千円/認証病院数			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	医療施設運営費等補助金	10	35	「新しい日本のための優先課題推進枠」34,518千円 認証病院への補助の充実のため			
計	10	35					

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	新成長戦略に位置づけられている事業であり、優先度が高い事業である	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	新成長戦略に位置づけられている事業であり国が実施すべき事業である。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	新成長戦略に位置づけられている事業であり、優先度が高い事業である	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	企画競争を実施し事業者を選定しており、競争性は確保されている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	—	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	経費削減に努めている	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	資金の流れの中間段階の支出は補助対象者であり、問題ない。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	当該事業に必要なものみの計上としている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	—	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		△	補助事業の対象について企画競争を実施し事業者を選定しており、実効性の高い手段となっている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	全国の病院に周知することにより3病院の認証へつながっている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—	—	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
	—	—	—		
点検結果	成長戦略に位置づけられている事業であり、平成24年から創設された制度であるが、全国の病院に周知し認証制度を推進してきた結果、3病院の認証へつながっている。引き続き、成長戦略等に定める「実現すべき成果目標」の達成に向け事業を進めていく。				
	外部有識者の所見				
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	外国人受入医療機関認証制度推進事業については、外国人患者を受け入れる医療機関の認証制度の整備を行うことにより、外国人患者を受け入れる医療機関の質の確保を図るための事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、引き続き効率的な執行に努めて参りたい。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	—	平成23年	新23-0002	平成24年	848

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
14百万円

【補助】

A. (株)ニチイ学館
14百万円

〔 事業概要に同じ 〕

【委託・随意契約】

B. 株式会社(3)
2百万円

〔 ・ホームページ対応言語追加
・WEBサイト翻訳 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)ニチイ学館			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	非常勤職員給与	3			
報償費	委員会出席謝金	1			
旅費	委員等旅費	1			
需用費	消耗品、印刷製本費、図書購入費 等	3			
役務費	通信運搬費 等	1			
使用料及び賃借料	会場借料	3			
委託料	ホームページ対応言語追加費、英語版パンフレット作成費	2			
計		14	計		0
B.ニッセイ情報テクノロジー株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	ホームページ対応言語追加費	2			
計		2	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ニチイ学館	事業概要に同じ	14		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ニッセイ情報テクノロジー(株)	ホームページ対応言語追加	2	随意契約	
2	凸版印刷(株)	英語版パンフレット作成	0.2	随意契約	
3	(株)グローヴァ	WEBサイト翻訳	0.1	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					